

美しい風景づくり賞決定

美しい風景づくりへの関心を高めるため、町民の皆さんを対象に、美しい風景づくりに貢献していると思われる住宅や活動、自然環境の保全活動などを調査し、個人・事業者の部合わせて12件を選考しました。

町では美しい東川の風景を守り育てる審議会(会長・越澤明北大大学院教授 11人)の最終審査を経て次のとおり受賞者が決定し、9月27日に役場大会議室において表彰式を行いました。

表彰式には町議会議員や審議会の委員などが集まり、受賞された方々の自宅の写真に見入っていました。

個人の部

(写真は内田昌幸さん宅)

- 森 定夫さん(東8号北1)
- 金崎光平さん(西10号北36)
- 内田昌幸さん(東2号北13)
- 中川光夫さん(西8号北16)

事業所の部

Zee(南町3丁目)



東川っ子全国の晴れ舞台で活躍

去る9月4日に札幌市で開催された第50回北海道吹奏楽コンクールB編成の部(35名以下)において、旭川地区を代表して出場した東川中学校吹奏楽部が見事金賞を受賞し全国大会の出場権を勝ち取りました。全国大会となる第5回東日本中学校吹奏楽大会は10月18日千葉県千葉市で行われ、生徒たちは北海道を代表し演奏を行います。中学校吹奏楽部の全国大会出場は、平成九年度のリコーダーコンテスト以来の快挙となっております。

また、静岡県静岡市で8月19日から2日間の日程で開催された全国中学校体操競技選手権大会では、全道大会4位の成績で一足先に全国を決めた東川中3年生の吉田朱里さんが三年連続となる出場を果たし、全国個人総合57位の好成績を残しました。町そして日本の未来を支える子どもたちの活躍にごつかり声援をよろしく願います。



「救急の日」講習会

東川消防署では9月9日「救急の日」に、救急講習会を開催し、「一般の町民や町内の事業所から62名の方が受講しました。

当日は町立診療所の木下所長が講師を勤め、「救急治療について」と題して、心肺蘇生法の必要性和手順について、スライドを交えて分かりやすく講演され、事故や病気で突然心臓が止まってしまったときは、救急車が来るまでの間勇気を出して救命手当てをすることが大切と訴え、参加者は迅速な応急手当ての必要性を実感していました。

続いて消防職員の指導で、心肺蘇生法と窒息時の異物除去についての実技指導と、一般の人が使えるAED(自動体外式除細動器)の操作方法について説明があり、とっさの時に対応できるよう真剣な表情で学んでいました。

